

年間カリキュラム

	月	細目〔被服構成・理論・実習(作品)〕	その他〔学校行事・試験〕
前期	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●用具の名称と使用方法についての講義</li> <li>●人体各部の名称についての講義</li> <li>●縫製、動力ミシンの操作（本縫い、ロック）</li> <li>●ピンクッション作り</li> </ul>	4/8 入学式（延期、日程未定）
	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●採寸の方法</li> <li>●各自の原型作成</li> </ul>	5/ 新入生歓迎会 ( )
	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パターン製作の基礎（シャツまたはブラウス）</li> </ul>	6/1 レントゲン 6/16 日本留学試験
	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●半袖シャツ・ブラウス部分縫い（半見頃）</li> <li>●半袖シャツ・ブラウス製作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・トップの商品知識についての講義</li> <li>・デザイン立案</li> <li>・4分の1製図</li> <li>・パターン製作、裁断、縫製</li> </ul> </li> </ul>	7/5 日本語能力試験 7/ 親睦会（ボウリング大会） 7/ 交通講話 7/22 授業終了 (7/23～8/23 夏季休業)
	8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裁断の方法</li> </ul>	8/24 授業開始
	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縫製</li> <li>・コーディネート</li> </ul> <p>●半袖シャツ、ブラウス、提出</p>	9/29 前期期末試験
後期	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長袖台襟シャツ・ブラウス製作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツの商品知識についての講義</li> </ul> </li> </ul>	10/25 外国人による日本語スピーチコンテスト (本校主催)
	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン立案</li> <li>・4分の1製図</li> <li>・パターン製作、裁断、縫製</li> </ul>	11/8 日本留学試験 11/ 新入生歓迎会 ( )
	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネート</li> </ul> <p>●長袖台襟シャツ、ブラウス提出</p>	12/6 日本語能力試験 12/22 授業終了 (12/23～1/6 冬季休業)
	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パンツ製作</li> </ul>	1/7 授業開始
	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボトム(パンツ)の商品知識についての講義</li> <li>・デザイン立案</li> </ul>	
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4分の1製図</li> <li>・パターン製作、裁断、縫製</li> <li>・コーディネート</li> </ul> <p>●パンツ、提出</p>	3/2 後期期末試験 3/19 卒業式 (3/20～春季休業)

アパレルデザイン科 別科目とその授業内容	
ファッションビジネス	「どうしたらヒット商品をつくることができるか」を念頭に商品企画を含めファッションマーケティングの手法を学ぶ。 ――政治、経済の世界情勢と関連し、ファッション業界の現状を把握し、将来のファッションビジネス起業の基礎を養う。
美 学	ファッションの流れ、ファッション用語について学ぶ。 世界各国のデザイナー、流行について学ぶ。
スタイル画	デザインの発想法、デザイン画の描き方を学ぶ。 ――人物が衣服を着用したスタイル画を描く。(ポーズ、着色について学ぶ) 各種コンクール出品作品の製作。
色 彩	色の基本知識を基に、三要素を使った配色や自然界の色、人工的な色の配色、色の持つ性格などを学ぶ。
服装史	服装の歴史を学ぶ。 ――新しいデザインを創作するために必要な知識として、古代から現代までのファッションの流れを学ぶ。
材料学(素材)	素材に対する、糸、生地、染色など幅広い知識を学ぶ。 ――織物(天然繊維、化学合成繊維)、特殊素材(皮革、毛皮) ニット(丸編、経編、横編) レース(機械レース、編レース、ボビンレース) 染色(糸染め、生地染め、プリント加工)など地場産品を教材に活用。
グレーディング	パターン(型紙)の拡大・縮小の技法を学ぶ。 ――既製服工場での製作過程において必要なグレーディングの技法を学ぶ。
企業見学	県産業支援センターはじめ、両毛地区のファッション企業を見学。 1. 各種レース編織(レース生地ができるまでの過程) 2. 各種ニット編織(ニット生地ができるまでの過程) 3. 染色プリント加工(コンピューターにより、色の仕方、プリントの出来上がるまでの過程) 4. 既製服工場(裁断から仕上げまでの服づくりの製作過程)
コンピューター実習 (CAD)	県産業支援センターでの校外授業。 ――アパレルメーカーに導入されているコンピューター(CAD)と同機種を使い、その仕組みや操作法を学ぶ。 実際にコンピューターを操作して、パターンを作成し、グレーディング、マーキングの仕方を実習する。
技術検定受験指導	洋裁技術検定(初級・中級)の資格取得を目指す。過年度に出題された洋裁技術検定問題を解きながら、対策と合わせてアパレルの基礎を復習する。